

# 公益社団法人加古川市シルバー人材センター

## 令和5年度 事業報告

### はじめに

令和5年度の世界経済状況は、各地の紛争などの影響で混沌としたものになりました。日本国内では、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され一部で明るい兆しがみえたものの、急激な円安、物価高などの影響や令和6年元日に発生した能登半島地震、さらには様々な分野での人手不足などが経済に不透明感を与えています。

シルバー人材センターにおいては、新規入会者の高齢化が年々進む中、昨年10月からインボイス制度が実施されたことや、今年度中にはフリーランス新法が施行される予定であることなど、大きな環境変化が訪れています。

このような中、当センターでは、事業の基本理念「自主・自立、共働・共助」と働く上でのルール「健康と安全＝自己管理」並びに「適正就業」を基本に、令和5年度事業計画に基づいて、会員の皆様はもとより地域の皆様、加古川市をはじめとする公共団体、民間事業所等のご理解・ご協力を得ながら事業展開し、令和5年度は赤字決算から脱しましたが、シルバー人材センターを取り巻く環境変化への対応など課題が多い状況になっています。

## 1. 重点的な取組み

### (1) 会員増強

会員拡大委員会の活動とともに、「夫婦会員等の優遇制度」の活用、兵シ協との連携のもと高齢者活躍人材確保事業を活用した各種媒体を通じた事業のPR、会員募集チラシの加古川市内家庭への全戸配布、市内各所を走る公用車に会員募集のマグネットシートを貼り付けてのPR、Ban Banテレビにおける告知番組などを行い、会員増の取り組みを推進しました。

また、会員お仕事情報、講習会・相談会情報や会員お得情報等の発信と健康相談事業の推進、各種同好会の立上げ及び連携事業所の拡充等により、会員へのサービス向上を図ることで会員の定着率を高めて、会員増の取り組みに努めました。併せて、「プラチナ会員制度」の活用により、会員の定着率向上の取り組みを推進しました。特にお仕事情報、講習会・相談会情報など就業に直接かかわる情報については、会員情報提供サイト「Smile to Smile」を活用し、タイムリーに情報発信するように努めました。

結果として、会員数1,334人、夫婦会員数59組、プラチナ会員数40人となり、前年度と比較して、会員数は4人の増、夫婦会員は1組の増、プラチナ会員は9人の減となりました。

### (2) 就業機会の確保・開拓・創出・充実

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業等を活用し、会員の創意工夫のもとに子育て支援、高齢者に対する見守り事業などを実施、地域の企業の人手不足の解消を支

援して就業機会の創出、拡大に努めるとともに、就業開拓員による企業訪問にも取り組みました。

またセンターPRチラシを7月下旬及び1月下旬に加古川市内の家庭に配布し、センターの魅力を発信して就業機会の開拓・確保と新規入会の促進に努めるとともに、行政機関や町内会・自治会等への働きかけを行っています。

結果として、契約件数**4,269**件、契約金額**638,697,802**円となり、前年度と比較して契約金額は**105.8%**となりましたが、契約件数では**90.2%**に留まりました。

### (3)安全・適正就業の徹底

シルバー人材センターの社会的役割、責任を認識し、事業運営に関しては、より適切な運営が求められています。会員と役職員が一体となって適切な事業の運営に努めました。

安全就業においては、会員は自らの日常生活や就業の場で「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、健康管理や事故を防ぐ意識を高めるよう、センターにおける働き方について、会員の正しい理解を得るために入会説明会、技能講習会、地区委員連絡会をはじめとする各種会議等において安全・適正就業に対する意識の向上を図るとともに、シルバーニュースの発行などによる周知に努めました。

法令順守の観点から「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づく働き方と就業日数・時間について会員自身が正しく理解することとおお客様にご理解・ご協力を求め、安全で適正な就業の徹底を図りました。

しかしながら、令和5年12月25日に頸椎損傷という重篤事故が発生してしまいました。一般家庭の植木剪定中に脚立4段目から落下したという事故です。たとえ慣れた仕事であっても少しの油断が大きな事故につながってしまいます。安全就業に対する取り組み強化が求められます。

### (4)効率的な運営

効率的な運営を図るうえでデジタルトランスフォーメーションは避けられない課題であり、「Smile to Smile キャンペーン」を実施し、会員情報提供サイト「Smile to Smile」の利用拡大に努めました。「Smile to Smile」の機能を活用し、センターと会員、会員同士の効率的な情報交換を目指していますが、そのためには、さらなる利用拡大と会員の情報リテラシー向上が必須であり、スマホ講習会などを実施しました。スマホ講習会は、10月21日に「高校生に教わるスマホ講習会」を、10月24日には「はじめてのスマホ講習会」を開催し、2月3日及び2月27日には会員情報提供サイト「Smile to Smile」の登録者数増を図るためのスマホ講習会を開催しました。

また、費用対効果を勘案し、十分な就業機会の確保につなげていない事業の見直しを進めています。

## 2. 事業内容

### (1) 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供

家庭、民間事業所及び加古川市、加古川職業安定所等から高齢者の就業に関する情報を収集し、電話、郵送、会員の仕事情報の配布、センターホームページや会員情報提供サイト「Smile to Smile」によるお仕事情報の発信等により、会員に対して組織的に提供しました。

また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）及び公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会（兵シ協）への参画や他市町のシルバー人材センターとの連携や情報交換により、高齢者の就業に関する情報を収集し、会員に組織的に提供して事業の質的向上と量的拡大に努めました。

### (2) 高齢者の就業に関する調査及び研究

役職員や会員が兵シ協や全国公益法人協会からの情報を各種研修会・講習会の参加などを通じて積極的に活用し、具体的な問題点（安全・適正就業の徹底、事務処理の集中化等）について調査・研究しました。

また、令和5年10月6日には長崎市シルバー人材センターが理事6名、事務局2名の計8名で来訪され、シルバー人材センターのデジタル化や会員増強策等について情報交換をいたしました。

### (3) 高齢者に対する就業相談の実施

定期の入会説明会（第2水曜日午後開催）に加えて、必要に応じて曜日や会場を変更した臨時の入会説明会を実施するとともに、WEB入会説明会を実施し、延べ196人（男118人、女53人）を対象に「就業相談」を実施しました。

また、随時来訪する会員への就業相談や定期（毎月第2・第4火曜日午後開催）の就業相談会を実施しました。

さらに未就業会員及び就業日数の少ない会員に対して優先的に「就業情報」（通行量調査、花火大会清掃等）を提供し、未就業及び就業日数の少ない会員97人が就業しました。

### (4) 高齢者に対する就業の機会の確保及び提供

#### ① 受託事業

地域社会に密着した臨時的かつ短期的な仕事を家庭、民間事業所及び公共団体等から請負又は委任の形式で引き受け、会員をはじめ役職員一丸となって事業を推進しました。

令和5年度における請負・委任契約の事業実績（別表1・2・3参照）は、契約金額において563,526,558円、前年度と比較して約6.1%の増、契約件数4,124件、就業実人員919人、就業延人員97,959人日、就業率68.9%となりました。

令和5年度は、配分金単価や事務費率が上がったことにより契約金額は増えて

いますが、契約件数が約10.4%減となるなど、就業実人員、就業延人員、就業率とも前年度を上回ることができませんでした。

## ② 自主事業と地域就業機会の創出・拡大事業

自主事業は、会員の創意工夫により企画・実施するもので、令和5年度は「緑のリサイクル事業」「パソコン応援隊」「刃研ぎ」「たんぼぼ保育園〔地域型保育事業の小規模保育事業（A型）〕の運営」「おさらい教室」「6次産業化の推進と耕作放棄地再生事業」及び「公民館の喫茶事業（加古川西公民館・両荘公民館）」に取り組みました。

また、加古川市から受託した「産後家事ヘルプ事業」「ひとり親家庭日常生活支援事業」「ひとり親家庭等学習支援事業（かこ塾）」にも取り組みました。

## ③ シルバー派遣事業の実施

兵シ協が実施している「一般労働者派遣事業」を活用して、高齢者の多様な就業ニーズに応えるための就業形態の選択肢を増やすとともに、事業の適正化並びに法令遵守を推進しました。

結果として、契約金額75,171,244円、契約件数145件、就業実人員157人、就業延人員15,522人日となり、前年度と比較して契約件数で約9%の増、契約金額で約3.5%増、就業実人員約10.6%増、就業延人員約9.6%増と着実に伸びています。（別表3参照）

## ④ 有料職業紹介事業の実施

兵シ協が実施している「高齢者の有料職業紹介事業」を活用して、センターの就業形態（請負・委任方式）に馴染まない高齢者に適した臨時的、短期的な雇用の仲立ちをする事業で、令和5年度は合計4件延134人の紹介を実施しました。児童クラブの補助員業務、西神吉こども園管理業務、加古川市の土地建物調査、選挙管理委員会の期日前投票所管理者及び投票立会人業務です。

## （5）高齢者等に対する講習会等の開催

会員の技能向上や安全・適正就業及び就業機会の拡大を図ることを目的に当センター主催で6種目を開催し、延べ230人の会員が受講しました。

### 技能習得のための講習

講習名	コース	講習数	受講人数
植木剪定講習	3日間コース	2講習	10人
	育成プログラム	—	0人
機械除草講習	1日間コース	1講習	4人
	育成プログラム	—	0人
家庭清掃基礎講習	3時間コース	11講習	69人

## 安全・適正就業のための講習

接遇講習	2時間コース	13講習	136人
救急救命講習	3時間コース	—	0人
体力測定（新体力テスト）	1時間程度	1日	11人
自動車安全運転講習	1時間（シュミレーター）		78人

また、兵シ協が「高齢者活躍人材確保育成事業」として開催したハウスクリーニング講習や保育補助支援講習に協力して高齢者の技能の習得と就職や就業の場の提供及び確保に努めました。

## （6）普及啓発活動の推進

事業の主旨やシステムの正しい理解を得るために市役所や社会福祉協議会などの協力を得てパンフレット、チラシや広報誌の配布を行い、センターホームページ等広報活動を通じて事業の普及・啓発に努めるとともに、会員の協力により事業の普及啓発用チラシを7月下旬及び1月下旬に市内家庭に配布いたしました。

また、10月をシルバー人材センター普及啓発月間と設定して、令和5年10月28日に「シルバーふれあいフェスティバル2023」を実施しました。

さらに会員が事業の適切な理解を得るための取り組みとして「シルバーだより」（5月、11月）、会報「還流」（7月、1月）及び「シルバーニュース」（9月、3月）を発行・配布しました。

## （7）安全・適正就業の徹底

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業の最優先課題であり、会員が常に「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、事故の防止や健康管理に努めなければなりません。このため安全・適正就業推進委員会を中心に、会員の安全就業、健康管理及び適正就業の推進に努めました。

- 安全・適正就業推進委員会の開催（4回）
- 安全就業教育の実施（入会説明会時17回）
- 交通安全意識高揚のための啓発（全国交通安全運動、県事故防止運動）
- 安全就業パトロールの実施（安全・適正就業推進委員会2回）
- 職種別の安全講習会の実施（技能講習時14回）
- 接遇講習の実施（13回）
- 適正就業の推進のため長期就業の解消に努めました。
- 正会員の安全・適正就業に係る就業制限に関する基準を活用して、会員の事故防止や適正就業に努めました。
- 年度内に事故を起こした会員に対して委員会に出席を求め、事故発生の状況の再確認と事故の再発防止に努めました。
- 平成28年9月に厚生労働省が示した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用して、発注者に対してシルバー人材センターにおける働き方

について周知し、会員に対しては入会説明会における周知と必要に応じて研修や面談による説明を実施して、適正就業の推進に努めました。

- 当センター独自の「職種別就業に関するガイドライン」を周知し、安全就業の徹底に努めました。

## (8) 組織の充実

### ① 部会・委員会の組織の活用

時代の変化や地域のニーズに的確に対応するために総務・地域活動委員会、広報委員会、福利厚生委員会、業務・就業開拓委員会、安全・適正就業推進委員会、会員拡大委員会の各種委員会を開催し、委員会毎のテーマを設定して会員からの提案等を活用した事業の推進に努めました。

各委員会の協議、検討等の状況については「委員会だより」として5回に渡り全会員に配布しました。

### ② 女性の入会促進

「家事援助サービス事業」のコーディネーターを配置し、事業に関する講習会（家庭清掃基礎講習等）を実施し、女性会員の活躍の場を提供するとともに、寒餅作り、味噌づくりなどを開催して女性会員の入会及び定着促進に努めました。

### ③ 地域班組織の充実

センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域の高齢者が共に助け合い共に働く自主的な組織であり、地域社会の理解と協力を得ることにより活発な活動ができます。そのためには地域班活動は欠かせないものです。

地域班活動では、8地区18地域の地区委員及び世話人の積極的な活動により、センター役員や事務局と会員とのパイプ役としての役割を果たしていただきました。今年度の地区の親睦会は、8月に両荘地区で実施されたのを皮切りに、野口地区、川西・志方地区では10月に、加古川・鳩里地区では12月に、浜手地区では令和6年1月に実施されました。

### ④ 職域班活動の充実

機械除草班、人力除草班、植木班、家事援助班等において、地域毎の就業を推進し、各地域の会員がそれぞれの地域で就業する体制により、一層地域社会に貢献するとともに安全就業の徹底に努めました。

### ⑤ 事務処理の集中化・適正化の推進

兵シ協を中心に推進している、拠点センターの事務処理の集中化に積極的に参加して、業務の事務処理の効率化・適正化の推進を図りました。

## (9) 福利厚生事業の充実と活用

福利厚生委員会が主体となって、会員の親睦及び相互共助並びにセンターの発展に努めました。

長らく新型コロナウイルス感染症の影響で十分な活動ができませんでしたが、令和5年度は、親睦バス旅行を4年ぶりに11月23日及び24日に実施し、レクリ

エーション大会も、グランドゴルフ大会を6月14日に、ボウリング大会を9月6日に、輪投げ大会を2月15日に実施しました。

また、会員割引協定に協力していただける連携事業所の開拓を進め、会員お得情報をホームページや「還流」等で会員向けに発信しました。

## (10) 「神野事業所」及び「木村作業所」の活用

神野事業所は、会員の活動拠点、地域の高齢者の居場所と位置付け、各種会議や委員会活動、同好会・クラブ活動及び各種教室の開催等利用頻度が高まっています。

木村事業所は、ふすま・障子・網戸等の張替作業、チラシ（ポスティング）の仕分けと受け渡し及び刃物研ぎ等に利用しています。

## (11) 法人としての一般事業

ア 定款に定める会議

① 定時総会 令和5年5月31日（水） 市民会館小ホール

主な内容 令和4年度決算の承認、役員を選任、  
（報告事項）令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、収支予算等

② 理事会

（第1回） 令和5年5月15日（月） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 令和4年度事業報告承認、決算報告承認、レクリエーション大会開催承認、役員候補者選任の承認、第58回定時総会招集決定、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

（第2回） 令和5年7月25日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 シルバーふれあいフェスティバル2023開催承認、会員親睦旅行の実施承認、包括的契約方式（フリーランス新法とインボイス制度への対応）について報告、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

（第3回） 令和5年9月26日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 たんぽぽ保育園の運営について承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

（第4回） 令和5年11月28日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 包括的契約方式について報告、令和5年度上半期の経営状況について報告、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

（第5回） 令和6年1月30日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 地区・地域親睦会実施要領承認、未収金の取り扱いについて承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

（第6回） 令和6年3月12日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 令和5年度補正予算及び決算見込み承認、令和6年度事業計画・収支予算承認、資金調達及び設備投資の見込み承認、当座貸越契約締結承認、たんぽぽ保育

園職員就業規則一部改正承認、役員賠償責任保険の契約締結承認、レクリエーション大会開催承認、理事幹事選考委員会設置承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、事務局の機構改革等

③ 監事監査

令和5年5月10日（水） センター本部事務所 2階会議室

内 容 令和4年度 事業及び会計に係る監査

イ その他の会議

総務部会

(総務・地域活動委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	12	金	第1回 本年度活動計画、事業実績、第1回地区委員連絡会議の開催、第58回定時総会開催等	神野事業所
7	14	金	第2回 本年度事業実績、地区・地域親睦会の開催、第2回地区委員連絡会議の開催等	神野事業所
9	8	金	第3回 本年度事業実績、第3回地区委員連絡会議の開催、SDGs未来都市かこがわ、加古川市ゼロカーボンパートナーシップ、ふれあいフェスティバル2023、親睦バス旅行、地域親睦会等	神野事業所
11	10	金	第4回 本年度事業実績、地区親睦会実施要領、第4回地区委員連絡会議の開催、令和6年度植木剪定・機械除草の予約受付等	神野事業所
1	12	金	第5回 本年度事業実績、地区親睦会実施要領、第5回地区委員連絡会議の開催、ゼロカーボンの取り組み、令和5年度地区別親睦会等	神野事業所
3	8	金	第6回 本年度事業実績、第6回地区委員連絡会議の開催、令和5年度本委員会の活動予定、定時総会等	神野事業所

(広報委員会)

期 間	主 な 内 容	場 所
4月～6月	「還流」82号発行の準備（原稿収集、構成、校正等） 7月発行「還流」82号発行・配布	本部事務所
10月～12月	「還流」83号発行の準備（原稿収集、構成、校正等） 1月発行「還流」83号発行・配布	本部事務所

(福利厚生委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
4	27	木	第1回 令和5年度の活動、会員親睦旅行、レクリエーション大会開催、シルバーふれあいフェスティバル2023開催、同好会活性化（各同好会活動状況、同好会PR、同好会規程）等	神野事業所



7	6	木	第2回 グランドゴルフ大会振り返り、ボウリング大会の開催、シルバーふれあいフェスティバル2023の開催、会員親睦バス旅行開催等	神野事業所
9	7	木	第3回 ボウリング大会振り返り、輪投げ大会の開催、会員親睦バス旅行の開催、シルバーふれあいフェスティバル2023の開催等	神野事業所
1	11	木	第4回 会員親睦旅行振り返り、輪投げ大会の開催、グランドゴルフ大会の開催、令和6年度の活動予定等	神野事業所

### 事業部会

#### (業務・就業開拓委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	9	金	第1回 本年度の取組み予定（就業開拓、就業創出、各種講習会、配分金、仕事の提供方法、就業相談窓口等）	神野事業所
10	24	金	第2回 事業の進捗状況確認（就業開拓、各種講習会、仕事の提供、会員増強等）、配分金の見直し（最低賃金の改定による）、就業開拓	神野事業所
1	26	金	第3回 令和6年4月からの配分金基準額、事業実施状況、法人・町内会への働きかけ（チラシ作成）	神野事業所
3	1	金	第4回 令和6年度配分金基準額の決定、会員入会促進状況、法人・町内会への働きかけ、令和6年度委員会の取り組みと予定	神野事業所

#### (安全・適正就業推進委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	16	金	第1回 安全・適正就業規定及び公平な就業機会基準、事故の発生状況、前年度の活動のまとめ、本年度の活動予定（安全就業パトロール等）及び委員会の開催日程等	神野事業所
7	7	金	安全就業パトロール、3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
9	22	金	第2回 事故報告と防止対策、秋の交通事故防止運動、安全就業講習会（植木剪定、機械除草）、救急救命講習の実施	神野事業所
11	22	水	第3回 事故報告と防止対策、年末の交通事故防止運動、安全就業パトロール、安全就業講習会の実施、救急救命講習の実施、体力テスト	神野事業所
2	16	金	安全就業パトロール、3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
			第4回 事故報告と防止対策、令和6年度事業計画等	神野事業所

#### (会員拡大委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
7	14	金	第1回 会員拡大委員会活動方針、令和5年度の主な取組み	神野事業所
9	8	金	第2回 チラシの作成、マグネットシートの作成	神野事業所

11	9	木	第3回 チラシの作成、マグネットシートの作成、その他の会員募集方法の検討等	神野事業所
1	12	金	第4回 マグネットシート作成、チラシ配布、PR動画作成、寒餅作り、味噌づくり、エプロンの更新、帽子とエプロンの配布等	神野事業所
3	8	金	第5回 マグネットシート活用、エプロン作成、令和5年度の取り組みまとめ、令和6年度取り組み予定	神野事業所

(地区委員連絡会議)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	19	金	第1回 現況報告、事業実施状況報告、予定説明、配布物（定時総会関係、シルバーだより、インボイス制度、お仕事情報、講習会・相談会情報、Smile to Smile キャンペーン、グランドゴルフ大会、銀歩会、バドミントン同好会案内等）、定時総会の当日役割分担	神野事業所
7	21	金	第2回 現況報告、事業実施状況報告、地区・地域親睦会開催、予定説明、配布物（還流、委員会だより、お仕事情報、講習会・相談会情報、熱中症、ハチ・虫対策、ボウリング大会、ささゆりの会案内等）	神野事業所
9	15	金	第3回 現況報告、事業実施状況報告、シルバーふれあいフェスティバル、地区・地域親睦会、予定説明、配布物（シルバーニュース、シルバーふれあいフェスティバル、プチ健康フェア、委員会だより、お仕事情報、講習会・相談会情報、Smile to Smile の活用、高校生に教わるスマホ講習会、はじめてのスマホ講習会、親睦バス旅行、バドミントン同好会体験会案内等）	神野事業所
11	17	金	第4回 現況報告、事業実施状況報告、地域親睦会開催、予定説明、配布物（シルバーだより、委員会だより、お仕事情報、講習会・相談会情報、寒餅作り、からだの衰え度チェック案内等）	神野事業所
1	19	金	第5回 現況報告、事業実施状況報告、地域親睦会、予定説明、配布物（還流、委員会だより、安全ニュース、お仕事情報、講習会・相談会情報、スマホ講習会、味噌作り、輪投げ大会案内等）	神野事業所
3	15	金	第6回 現況報告、事業実施状況報告、予定説明、配布物（シルバーニュース、委員会だより、お仕事情報、講習会・相談会情報、Smile to Smile 及びSMS について、グランドゴルフ大会案内等）	神野事業所

(別表 1)

令和 5 年度正会員の入退会状況

(単位：人)

月	月別移動状況						月末会員数		
	入会数			退会数					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
3							926	404	1,330
4	16	12	28	19	9	28	923	407	1,330
5	5	4	9	10	5	15	918	406	1,324
6	10	6	16	1	1	2	927	411	1,338
7	5	6	11	33	14	47	899	403	1,302
8	5	3	8	3	1	4	901	405	1,306
9	16	6	22	3	0	3	914	411	1,325
10	8	2	10	1	1	2	921	412	1,333
11	7	5	12	2	1	3	926	416	1,342
12	9	2	11	2	0	2	933	418	1,351
1	5	5	10	6	3	9	932	420	1,352
2	19	17	36	7	0	7	944	437	1,381
3	13	10	23	43	27	70	914	420	1,334
計	118	78	196	130	62	192	914	420	1,334

(別表2)

令和5年度事業実績(請負・委任契約)

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

会員数 1,334人(男914人、女420人)

	契約金額(円)			うち配分金 (円)	就業延人数 (人日)
	公共事業	民間事業	計		
管理的職業	0	0	0	0	0
専門的・技術的 職業	5,333,673	4,120,833	9,454,506	8,642,135	1,589
事務的職業	36,599,385	16,257,883	52,857,268	44,810,722	8,541
販売の職業	0	0	0	0	0
サービスの職業	36,338,918	86,542,705	122,881,623	83,013,527	22,548
保安の職業	676,107	0	676,107	369,378	98
農林漁業の職業	18,237,870	61,827,047	80,064,917	64,747,862	12,247
生産工程の職業	0	5,361,595	5,361,595	3,640,844	1,967
輸送・機械運輸 の職業	8,816,021	0	8,816,021	7,277,608	1,706
建設・採掘の職 業	0	118,570	118,570	103,489	10
運搬・清掃・梱 包等の職業	177,568,950	105,727,001	283,295,951	210,404,901	49,253
合計	283,570,924	279,955,634	563,526,558	423,010,466	97,959

受注件数(件)	公共事業	民間事業	計
	226	3,898	4,124

就業実人員 (人)
919

(別表3)

請負等事業及びシルバー派遣事業  
令和5年度事業実績一覧  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	項目	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
請負等事業	令和4年度	4,602	965	101,272	531,282,480
	令和5年度	4,124	919	97,959	563,526,558
	前年度対比	89.6%	95.2%	96.7%	106.1%
派遣事業	令和4年度	133	142	14,156	72,636,682
	令和5年度	145	157	15,522	75,171,244
	前年度対比	109.0%	110.6%	109.6%	103.5%
合計	令和4年度	4,735	1,048	115,428	603,919,162
	令和5年度	4,269	1,012	113,481	638,697,802
	前年度対比	90.2%	96.6%	98.3%	105.8%